平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月12日

上場会社名　株式会社 近鉄百貨店　　上場取引所　大
コード番号　8244　　URL　http://www.d-kintetsu.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役　社長執行役員　（氏名）飯田　圭児
問合せ先責任者（役職名）取締役　常務執行役員　（氏名）朝比奈　昭重　TEL 06-6634-7265
四半期報告書提出予定日　平成25年7月12日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	65,404	△0.3	696	19.1	489	33.1	291	9.3
25年2月期第1四半期	65,572	△5.3	584	43.2	367	34.6	266	△35.5

（注）包括利益　26年2月期第1四半期　638百万円　（769.8%）　25年2月期第1四半期　73百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	0.72	—
25年2月期第1四半期	0.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	140,475	28,342	20.1
25年2月期	136,952	27,738	20.2

（参考）自己資本　26年2月期第1四半期　28,260百万円　25年2月期　27,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—				
26年2月期（予想）		0.00	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
（注2）平成26年2月期の期末配当予想は未定としております。

3. 平成26年 2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	136,000	2.7	800	△18.7	400	△29.2	400	△45.7	0.99
通期	290,000	7.1	4,600	31.5	3,400	25.9	1,900	△26.1	4.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期1Q	404,379,406 株	25年2月期	404,379,406 株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	606,924 株	25年2月期	605,877 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期1Q	403,773,441 株	25年2月期1Q	403,775,740 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2

（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2

（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3

（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3

３．四半期連結財務諸表 …… 4

（１）四半期連結貸借対照表 …… 4

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6

（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8

（４）セグメント情報等 …… 8

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成25年３月１日から平成25年５月31日）のわが国経済は、政府・日銀一体となった財政・金融政策等により円安・株高が進行し、個人消費や企業業績の一部に持ち直しの動きが見られるなど、景気の回復期待が広がりました。

このような状況の下、当社グループでは本年６月13日のあべのハルカス近鉄本店タワー館の先行開業に向け万全の態勢を整える傍ら、既存各事業の収益力向上に懸命の努力を払いました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①百貨店業

百貨店業におきましては、地域中核店では、奈良店で婦人服・婦人洋品売場の再編集と大型専門店の導入を主眼とする全館改装を、四日市店では書籍売場を地階に移設・拡大し回遊性を高めるとともに、婦人服売場等に新規ブランドを導入する改装を実施いたしました。また、専門店ビル事業ではＨｏｏｐの２階、３階および５階にファッション性の高い衣料品・雑貨の店舗を導入するなど、来春のあべのハルカス近鉄本店グランドオープンを照準に入れた全館改装を継続いたしましたほか、近鉄パッセ（名古屋店）におきましてもヤングに特化したファッションビルの魅力向上を図るべく、新しいパワーブランドショップを相次ぎオープンいたしました。

しかしながら、春先の天候不順等により衣料品の販売が振るわなかったこともあり、売上高は59,667百万円（前年同期比0.7％減）となりましたが、諸経費の節減に努めたことに加え、高額品の販売が比較的好調に推移したこともあり、営業利益は556百万円（同32.6％増）となりました。

②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社ジャパンフーズクリエイトは鮮魚卸の競争激化の影響を受け減収となりましたが、株式会社シュテルン近鉄は主力の輸入新車の販売台数増加により増収となりました。この結果、売上高は2,500百万円（前年同期比6.4％増）、営業利益は11百万円（前年同期は19百万円の営業損失）となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、株式会社近創においてホテルの客室改装やサービスエリア内店舗の改装など大口工事の引渡しがあったことなどにより、売上高は3,236百万円（前年同期比2.9％増）、営業利益は183百万円（同1.1％増）となりました。なお、当社及び株式会社近創は、ミディ総合管理株式会社の全所有株式を平成25年５月24日に売却いたしました。これにより当第１四半期連結会計期間末において、連結の範囲から除外しております。また、同社の連結除外に伴い同社の子会社であり当社の連結子会社である株式会社くらし科学研究所も当第１四半期連結会計期間末において、連結の範囲から除外しております。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は65,404百万円（前年同期比0.3％減）となりましたが、人件費をはじめとする営業費用の削減により営業利益は696百万円（同19.1％増）、経常利益は489百万円（同33.1％増）となりました。これに関係会社株式売却益24百万円を特別利益に、固定資産除却損120百万円を特別損失にそれぞれ計上し、法人税等を加減した結果、四半期純利益は291百万円（同9.3％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金の増加や、あべのハルカス近鉄本店の建築設備工事に伴う建設仮勘定の増加により、前連結会計年度末より3,522百万円増加し140,475百万円となりました。負債は、設備投資等に伴い支払手形や未払金が増加したほか、新規入居予定テナントからの入居保証金等預り金の増加などにより、前連結会計年度末より2,918百万円増加し112,132百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上及びその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末より604百万円増加し28,342百万円となりました。この結果、自己資本比率は20.1％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、通期の連結業績につきましては、平成25年４月10日に公表した予想数値に変更はございません。

なお、定例的な会計処理として、商品券等につきましては、時効処理済分の回収見込額を商品券等引換損失引当金繰入額として営業外費用に、未請求分の時効整理額を未請求債務整理益として営業外収益にそれぞれ計上を見込んでおります。

また、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,914	2,560
受取手形及び売掛金	9,292	10,077
商品及び製品	11,674	11,212
仕掛品	471	574
原材料及び貯蔵品	52	42
その他	6,510	7,849
貸倒引当金	△27	△161
流動資産合計	30,886	32,155
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	44,697	43,461
土地	31,523	31,523
その他（純額）	5,407	8,811
有形固定資産合計	81,628	83,796
無形固定資産	1,631	1,594
投資その他の資産		
投資有価証券	7,011	7,336
敷金及び保証金	10,332	9,985
前払年金費用	1,382	1,382
その他	4,709	4,848
貸倒引当金	△629	△623
投資その他の資産合計	22,806	22,929
固定資産合計	106,066	108,320
資産合計	136,952	140,475

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年５月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,302	21,898
短期借入金	25,743	20,758
未払法人税等	227	111
商品券	10,646	10,715
預り金	27,553	29,022
商品券等引換損失引当金	4,327	4,356
建物等除却損失引当金	1,275	1,272
賞与引当金	153	62
関係会社整理損失引当金	140	－
その他	5,885	6,573
流動負債合計	96,256	94,772
固定負債		
長期借入金	8,395	13,258
退職給付引当金	335	341
資産除去債務	220	221
その他	4,005	3,539
固定負債合計	12,957	17,360
負債合計	109,214	112,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	9,097	9,097
利益剰余金	3,573	3,865
自己株式	△81	△82
株主資本合計	27,589	27,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62	379
その他の包括利益累計額合計	62	379
少数株主持分	86	82
純資産合計	27,738	28,342
負債純資産合計	136,952	140,475

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
売上高	65,572	65,404
売上原価	50,553	50,437
売上総利益	15,018	14,966
販売費及び一般管理費	14,434	14,270
営業利益	584	696
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	5	5
未請求債務整理益	297	424
持分法による投資利益	14	－
その他	142	76
営業外収益合計	461	508
営業外費用		
支払利息	116	89
商品券等引換損失引当金繰入額	264	368
持分法による投資損失	－	13
その他	298	243
営業外費用合計	678	715
経常利益	367	489
特別利益		
関係会社株式売却益	－	24
固定資産売却益	148	－
特別利益合計	148	24
特別損失		
固定資産除却損	－	120
投資有価証券評価損	211	－
特別損失合計	211	120
税金等調整前四半期純利益	304	393
法人税、住民税及び事業税	56	137
法人税等調整額	△52	△64
法人税等合計	3	72
少数株主損益調整前四半期純利益	300	321
少数株主利益	34	30
四半期純利益	266	291

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	300	321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△227	316
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△227	316
四半期包括利益	73	638
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	39	608
少数株主に係る四半期包括利益	34	30

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年３月１日　至　平成25年５月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	百貨店業	卸・小売業	その他事業	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	59,667	2,500	3,236	65,404	－	65,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	35	591	2,685	3,312	△3,312	－
計	59,702	3,092	5,922	68,716	△3,312	65,404
セグメント利益	556	11	183	751	△55	696

（注）１．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。